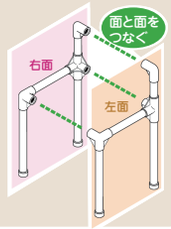
イレクター製作のコツ

組立てのコツ

イレクターを組み立てるには、つくるものの面を意識してつくるのがコツです。

たとえば、「いす」の場合、右のように右面と左面をまず製作し、その面と面をパイプでつなぐように組み立てると段どり良く楽に組み立てることができます。

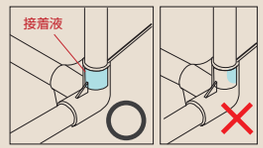


接着のコツ

接着は、パイプをプラスチックジョイントに差し込んだ後、パイプとプラスチックジョイントのすき間に接着液を注入して溶着します。

- 最初は、仮接着（ジョイントが動かない程度に接着液を１～２滴注入）して、間違いのないことを確認してから本接着することをおすすめします。
- 本接着は、製作物の向きを変えながら、できるだけ上から注入してください。やむをえず下から注入する場合は、液が奥まで入るように注入してください。
- １度接着しただけでは不十分な場合があります。最後に全接着箇所を見直してください。
- 接着不足は、ジョイントが割れたりパイプが抜けたりパイプ内側が錆びる（水が入る）原因になります。パイプとジョイントのすき間が埋まるまでていねいに十分に接着液を注入してください。

！接着について
接着を行う前に
必ずご確認をお願いします！
詳しくはこちらをご覧ください↓
https://www.diy-life.net/tool_list/tool_glue/



お問い合わせ先

本社　生活器材部　〒422-8519　静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1

北海道支店
〒072-0007　北海道美唄市東6条北8-2-1
TEL (0126)63-4285　FAX (0126)63-4459

仙台支店
〒981-1223　宮城県名取市下余田字中荷280
TEL (022)382-2145　FAX (022)382-1099

東京支店
〒359-0023　埼玉県所沢市東所沢和田1-38-3
TEL (04)2944-1156　FAX (04)2944-7007

関東支店
〒373-0823　群馬県太田市西矢島町88
TEL (0276)38-1511　FAX (0276)38-3522

神奈川支店
〒257-0024　神奈川県秦野市名古木3-4
TEL (0463)81-4315　FAX (0463)81-4316

名古屋支店
〒484-0963　愛知県犬山市字鶴池48-2
TEL (0568)67-0111　FAX (0568)67-7219

大阪支店
〒569-8551　大阪府高槻市大塚町5-1-1
TEL (072)672-8111　FAX (072)673-8822

広島支店
〒738-0042　広島県廿日市市地御前1-7-17
TEL (0829)36-1111　FAX (0829)36-3890

九州支店
〒820-0702　福岡県飯塚市平塚481-1
TEL (0948)72-0310　FAX (0948)72-4026

お客さま相談室
cus2consul@yazaki.co.jp
0120-054-280　●フリーダイヤル 9:00～16:00（月～金）
FAX 0120-054-281　●FAX 24時間毎日

Diy-Life
●ホームページ「Diy-Life」http://www.diy-life.net/
diylife　検索

※下地材により引張強度が異なります。詳しくは売り場係員にお尋ねください。
※詳細は、イレクターを楽しむためのトータルマニュアル「イレクターハンドブック」をご覧ください。

矢崎化工株式会社
http://www.yazaki.co.jp/

強度と汎用性に優れたイレクター、
設計次第でさまざまなインテリアが作れます。
イレクターを使ったDIYをお楽しみください。

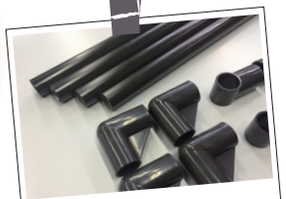
ウォールラック 05

Wallrack made of Erector

Take free

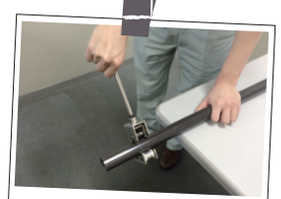
yazaki

製作ポイント



1．素材

イレクターは鉄のパイプにプラスチックをコーティングしてあり、強度があり、サビに強いです。ジョイントは多数あり思い通りの形が作れます。



2．カット

専用のハンドカッターでパイプをカットします。中が空洞なのですばやく簡単にカットできます。切り粉が出ないので室内での制作でも後片付けが簡単です。

3．接着

プラスチックのジョイント（継手）はイレクター専用のサンアロー接着液で接着します。
パイプ表面のプラスチックと継手を溶かし合わせることで接着します。

4．塗装

棚板部を塗装します。始めに白系の水性塗料をハケで塗ります。木部が残るように荒く塗ってください。乾いたらステイン用のハケでオイルステインを塗り込みます。

5．塗装

次に本体フレームを塗装します。まずは下地としてダーク系の塗料をスポンジやスプレーで塗ります。シルバー色、ダーク色などを薄く塗り重ねると金属の質感が出せます。

6．完成

棚板をフレームに取付けて完成です。

右記手順は製作の一例です。

Item No. 5

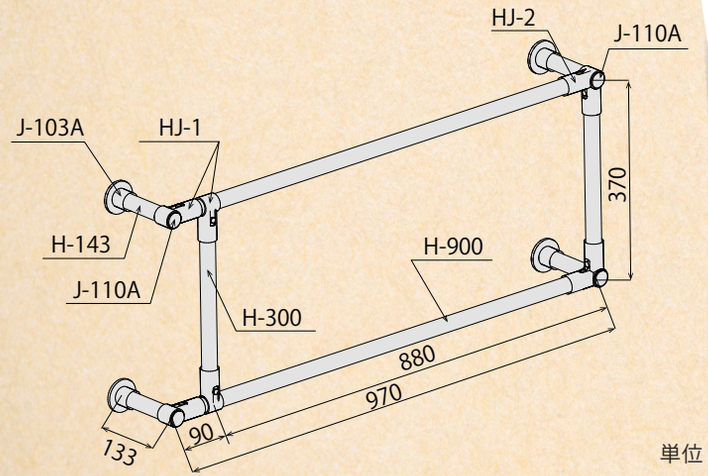
イレクターで作る

Wallrack

棚板を使用していません。

概算材料費　9,400円
（イレクター部材のみ）

耐荷重
約10kg

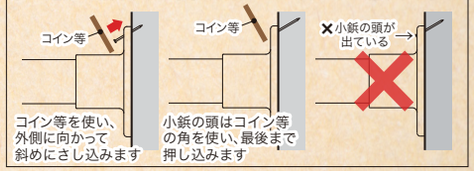


単位：mm

※注：壁面への取り付けについて

J-103A は石膏ボード壁用ジョイントです。
石膏ボード壁以外の壁に取り付ける場合は
J-103を使用し、ビスで取り付けてください。

J-103A 取付手順
石膏ボード壁に飾り棚を押し当てて、小鋲をさし込み、奥まで押し込んで固定します。小鋲はすべての穴にさし込みます。



Components

※要接着

パイプ

サイズ	数量
H-900 BL	2
H-300 BL	2
H-143 BL	4

プラスチックジョイント

品番	数量
J-103A S2 BL（2個入り）	2
J-110A BL	4

メタルジョイント

品番	数量
HJ-1	4
HJ-2	2
EK-10（六角棒スパナ5）	1

その他

材料名	数量
EY-30（接着液）	1